

2022年11月30日

株式会社クラレ

「第13回 高機能素材 Week」に出展

～「サステナブル マテリアル展」と「コーティング ジャパン」にダブル出展し、多様な製品を通じたソリューションを提案～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:川原 仁)は、12月7日から幕張メッセで開催される「第13回 高機能素材 Week」に出展します。本展示会を構成する9つの展示会の内、「サステナブル マテリアル展(通称:SUSMA(サスマ))」では、バイオマス由来やリサイクル原料ベースの製品を含む環境対応型の製品を通じたソリューションを提案するほか、クラレグループのサステナビリティへの取り組みを紹介します。「コーティング ジャパン(塗料・塗装設備展)」では、液状酸素吸収剤とユニークな構造をもつ機能性モノマーによる塗料・コーティング向けのソリューションを提案します。

1. 出展内容

| 展示会 | 製品・ソリューション | 内容 |
|------------------|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| サステナブル マテリアル展 | ポリ乳酸向け改質剤 (開発品) | 透明で液状の高分子型添加剤。コンポスト生分解性に優れ、少量添加でポリ乳酸(PLA)の耐衝撃性や伸度を向上。 |
| | 水溶性面ファスナー 〈マジックテープ®〉(開発品) | 着脱の機能性を維持しながら、「水に溶ける」という性質を付与。洗浄工程などで溶かすことで、目的物と結束材を分別する手間を削減。 |
| | リサイクルポリエステル系 使用の面ファスナー 〈マジックテープ®〉 | 使用済みペットボトルを原料とする再生 PET 樹脂由来のポリエステル糸を約30%使用した面ファスナー。ポリエステル100%素材かつバックコート剤不使用のため、マテリアルリサイクルが可能。 |
| | バイオマス由来のクラレポリ オール | バイオマス由来のポリオール。耐熱性、耐水性、低吸水性、柔軟性に優れ、バランスのとれた性能と環境対応を両立。 |
| | 環境調和型エーテル系反応 溶媒 MTHP | 高い溶解力と水との良好な分離性を有する新規エーテル系反応溶媒。工程の簡略化によるCO ₂ 削減、廃水処理における環境負荷低減などが可能。 |
| | 〈クラリスタ®〉CW | 優れた水蒸気バリア性を有するフィルム。高い防湿性、長期にわたり信頼性が求められる薄膜系太陽電池のバックシートなどに好適。 |
| | 〈エバール®〉フィルム | 高いガスバリア性を有する EVOH 樹脂〈エバール〉を単層製膜したバリアフィルム。冷蔵庫などの真空断熱板の性能向上を実現し、省エネに貢献。 |
| | アクリルリサイクル/ リサイクルアクリル板 | アクリル樹脂のモノマー製造からシート成形まで、マテリアルリサイクルとケミカルリサイクルの両面からのアプローチによるリサイクルループの構築を提案。2023年に試験販売を開始するリサイクルアクリル板も紹介。 |
| コーティング ジャパン | 液状酸素吸収剤 DPNG | 酸素を有機物単独で吸収し分解する新材料。液状で各種材料への混合が容易。酸素によるUV硬化不良、樹脂・金属などの酸化劣化を抑制。 |
| | 反応性希釈剤・アクリル変性 剤・UV硬化促進剤 IPEMA | 異なる重合性の二重結合を複数有する新しい架橋剤。UV硬化材料やポリマー原料に用いることで、物性の向上や難燃性の付与が可能。 |

2. 展示会概要

名 称: 第13回 高機能素材 Week

開催日時: 2022年12月7日(水)～9日(金)10:00～18:00(最終日のみ17:00終了)

会 場: 幕張メッセ

ブ ー ス: サステナブル マテリアル展(通称:SUSMA(サスマ)):21-60

コーティング ジャパン(塗料・塗装設備展):46-36

公式サイト: <https://www.material-expo.jp/hub/ja-jp.html>